

文化活動・交流の拠点

ふれあい倉庫「赤れんが6号」

## ☐ ふれあい倉庫イベント情報

【カルチャーホール】

Let's woods kids

～未来のためにボクたちができること～

▼日時 9月6日(土) 13時30分～

▼対象 町内小学4・5・6年生

▼主催 (社) 当別青年会議所

▼詳細 当別町商工会 (☎ 23 - 2447)

## 渋谷毅 & 小川美潮コンサート with イダギタ

ジャズピアニストと実力派ボーカリストのデュオ

▼日時 9月27日(土) 19時～

▼入場料 前売券 大人 3,000円 (当日 3,500円)  
小人 1,000円

▼チケット取扱所 ふれあい倉庫、紙ひこうき、  
宮本酒店、辻の蔵

▼主催・詳細 とうべつ生聞音楽クラブ  
(☎ 23 - 4112)

【多目的ホール】

## 小中学生作品展

▼日時 9月3日(水)～5日(金) 10時～17時

▼主催 当別小中学校

▼詳細 当別中学校 (☎ 23 - 2158)

## 工房由楽生徒作品展

▼日時 9月12日(金)～14日(日) 9時～17時

▼主催 工房由楽

▼詳細 中川 (☎ 090 - 7646 - 2677)

## ★秋のふれあい朝市を開催★

◆日時 9月28日(日) 9時～12時

お買い物の際には、マイバックを持参しましょう。  
商工会のおかげサマーセールは9月9日まで実施。  
商品券の引き換えは10月31日(金)まで。

▼問合せ ふれあい倉庫 (☎ 27 - 6600)  
商工課 (☎ 23 - 3129)

続

## 町長の日記

平成20年8月15日(金)

毎年、お盆が来ると思い出す事がある。

当別神社のお祭りは8月15日で盆踊りと重なり一段と賑やかで、子供の頃は当別祭りがとても楽しみだった。

ある年、暑い祭りの日に中心街にいた親戚の家で水を飲むため手押しポンプをいくら汲んでも水が出ない。その時、この辺では夏の暑い日が続くと水が涸れてしまい、遠くから「貰い水」と言う習慣がある事を初めて知った。

獅子内の山際で暮らしていた私には考えられなかった事なので随分びっくりした。

その頃、運動会で高岡小学校へ行った時も10mもある深い井戸から鎖の付いたバケツで汲み上げて飲んだ水は、豊富にあって冷たくとても美味しかった事を懐かしく思い出す。

当別市街は飲料水が不足する地域だったので、町は早くから水道事業を始めたらしい。

然し、これが老朽化してきたのでダムと一緒に新しい水道施設が早く出来なければ困ることになる。

もう一つ、当別町の水道の根本的な悩みは一般には余り知られていない事だが、夏になり当別川の水量が減った時に水田で使う「かんがい用水」を制限してでも水道用水に回してもらわなければならない仕組みになっている事である。

そんな不自然な事をダムで早く解消したい。

当別生まれの私も子供の頃は、この町に水不足の地帯があるとは知らなかったのだから、当別で長く暮らしていなければ、この町の水の事情など判らない人もおられると思うが、当別町の浄水場で働いている人達は町民に無用な不安を抱かせないように、毎日24時間、夜中も耐用年数のきた施設で、余り綺麗ではない当別川の原水を職人業で安全な飲料水として全戸に送り続けてくれている。しかも彼等は、ほとんど町民に働いている姿を見てもらえる事もなく、あたかも自然のろ過装置のような役割をしているのです。

ダムの完成前に一瞬でも油断したら飲料水は供給ストップになる事もあり得るので、自分で生んだ真水を何よりも大切に思っているに違いない。

当別町長 泉亭俊孝